



①横河原駅ならではの風景。線路の最後。②アイスクャンデーのお店は、世代を超えて憩いの場所になっている。③お店のシャッターの絵も、どこか懐かしい。④横河原土曜夜市で来場した方は、是非普段の横河原も歩いてほしい。

**なぜまちのお店が面白いのか** —取材班のつぶやき—

新しくなった横河原駅舎を出ると、空をさえぎる大きなビルはなく、足元には溶け込むように整備されたコミュニティスペースが広がる。ここでは不定期で「横河原朝市—横市—」が開かれる。地域内外から多くの方が朝ごはんや音楽を楽しみ、お気に入りのお店を見つめるために来場する。よく聞くお店や新しいお店が軒を連ね、行き交う人と道を譲り合いながら商品を見る路地裏の場所が、出店者との距離を自然と縮めてくれる。商店街を更に小さくしたような、心弾むイベントだ。

なぜまちのお店が面白いのだろう。作った人と話をして商品の説明を受け購入する。今、商品を買っただけだろうか。どこが違う。不思議と商品の製作に参加しているような気持ちになる。ローカルならではの考えだがそうではない。東京でもどこでもお店はある。大事なものは、商品を、お店を、朝市を、地域を創っている人なのだ。そんな人たちが営むまちのお店は、私たちに新しい生活を届けてくれる。

次はどこのお店に行ってみようか。

～Information～  
**横河原朝市—横市— 次回開催**  
 日時：9月30日(日) 8時～11時  
 場所：伊予鉄道横河原駅前  
 コミュニティスペース  
 駐車場：あり(台数限定)



—特集— ローカル沼へ、ようこそ。

県都松山市へ車で20分。恵まれた自然環境と道路交通網の発達により、「住みやすいまち」として発展を続ける東温市は、転入、転出数も多く、引っ越してきた人は地域のお店を知る機会に恵まれません。しかし、東温市にはグローバルに活躍する企業や、地域に根ざした店舗が数多く存在します。知れば知るほど、ハマリ出す。—ローカル沼へ、ようこそ。

横河原商工連盟青年部  
 伊予鉄道横河原駅が整備されたのが明治32年。100年以上の歴史の中で商店が集積し、商店街が形成されている地域「横河原」。志を同じくする仲間たちが、今、新しい風を興している。



**地方創生から3年**  
 地方の経済活性化等を目的とした、まち・ひと・しごと創生法が制定され3年が過ぎました。東温市は県内でいち早く「東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少対策を多面的に実施。転入者が転出者を上回る社会増となるなど、人口減少率を緩やかにし、人が人を呼び、仕事をつくり、まちを形成する好循環が生まれはじめています。

近郊田園都市として発達する東温市で、地縁的なつながりの希薄化や価値観の多様化、交通網の発達には地域経済に良くも悪くも影響を及ぼしてきました。しかし今、ライフスタイルや働くことの価値観が変化し、まちのお店や地方でグローバルに活躍する企業に注目が集まっています。

今月の広報とうおんはローカル特集。市内唯一の商店街を盛り上げる若手後継者、味に真摯に向きあうお店、昔からの技術を継承するお店、世界に先駆けて研究を続ける企業をピックアップします。そして未来を担う高校生が市商工会長とトークセッション。東温市には多くの企業が立地し、知れば楽しいまちのお店がいくつも存在します。是非まちを散策して、お気に入りのお店を見つけてくださいな。



株式会社サカワ  
1919年創業。東温市に本社を構え、電子黒板・黒板事業、木質構造建築事業、不燃木材事業をメインに行っている。世界最大木材加工機「フンデガー」であらゆる木材加工に対応し、2017年には、西日本最大規模の設備を有する不燃工場を開設した。現在、白華レス不燃木材「ハツカレス」を好評販売中。

## 未来と向き合う

業支援システム「Josyu（ジョシュ）」を開発しました。授業中の教師の声を文字にしたり、重要単語を抽出して関連画像を表示したりする機能を持つシステムは、現在プロトタイプ版を無料公開中。今後モデル校の協力のもと、機能向上に必要なビッグデータの収集を行う予定です。また、世界最大のウルトラワイド超短焦点プロジェクタ「ワイド」と併せて使うことで、黒板の広さを活かした授業展開も期待できます。

東温市では、中学校2校の全て

東温市南方に本社がある黒板メーカーの(株)サカワさんは、世界に先駆けて、音声認識技術と人工知能（AI）を組み合わせた授



電子黒板の活用によって、教科書を開きながら、前を向いて聴く時間が増える

のクラスに電子黒板を導入。従来のプロジェクト授業とは違い画面に直接書き込むことができるため、生徒の集中や関心を深め、自分で考える時間が増えます。重信中学校1年の家庭科授業を訪れてみると、慣れた手つきで電子黒板を扱う先生と自然と授業を受ける生徒の姿。将来的に授業支援システムが導入されれば、さらに生徒の考える力が育まれることでしょう。

地域経済の活性化を図るために策定された「東温市中小零細企業振興「行動指針」」では、事業者の役割を、新たな商品やサービスの開発、モノ作り分野においてけん引役となるような新技術の開発へ取り組むことと定めており、産業の活性化が教育分野にも影響を与える好事例となっています。



## 味と向き合う

入口にベーグル屋さんがありました。優しい笑顔のご夫婦と、「専属モデルです（笑）」と紹介される店員さんで営むお店「ピッカバッカベーぐる」。お店を営むのは、高知県出身の久松満（ひさまつみつる）さん。前職の仕事を早期退職し、奥様と同じ趣味を持てば老後が楽しくなるだろうと思ったのがベーグルを始めたきっかけ。前身であるベーグル&カフェWacca（ワッカ）から、今は販売のみを行うスタイルに転換して再スタート。

伊予鉄道横河原線、田窪駅を降りて右に少し進むと、住宅街への



「種類ごとに生地が違うので大量生産はできないし、手間が相応にかかる。でも、美味しいものを食べていただきたい。その思いだけでやっています」と満さんは話します。

「今は研究が進み、誰がやっても一定の美味しさは作れます。試行錯誤を繰り返して結局初めの作り方に戻ったり、自分の目指す味を出すために、室温や水温をコンマ単位で微調整して…。去年の配分表で作っても今年は味が変わるんです。突き詰めていくことの難しさと面白さがありますよ」とニコリ。「頭の中は温度のことばかり。売る技術がないので、もうけ方が分かりませんね。奥さんには怒られますけど（笑）」と、ベーグルと真摯に向き合う姿が味に表れます。

まちのベーグル屋さんは、今日も自分のスピードで味を追及します。



バター、牛乳、卵不使用のためヘルシーで腹持ちもよく、親子連れはもちろん最近では高齢のお客様にも人気

# —クロストーク— 話してみた。働くってこと。

大学進学に対応したマネジメントコースと専門学校への進学や就職に適したビジネスコースを開設する東温高校商業科は、企業見学や販売実習も導入されており、校内のくぬぎの葉を使用した「東温石鹸」を市内企業とタイアップして商品化。未来を担う高校生と、東温市商工会 越智会長との“働く”を考えたクロストーク。



大羽 翼さん

長山 若菜さん

東温市商工会  
越智 俊充 会長

相原 萌々香さん

## —私たちの将来—

(長山) 私は卒業後、県内での就職を希望しています。自分が育った場所で働き、社会の役に立てればと考えています。  
(会長) 今の経済って東京も地方も活性化して日本全体を盛り上げようって考え方。じゃあ世界に目を向けてみると、例えばモンゴルの地方は人も少なくて産業も遊牧くらいしかない。でも現地の人たちはすごい幸せを感じている。日本の場合、地方の人口が減っている。疲弊しているって心配しているよね。東温市にいて、東温市を盛り上げて…という考えはあるけれど、今のグローバルな社会を生きて、世界で仕事をするには、視野を広げるために地域を離れてみる選択肢もあるよね。  
(相原) 東温市の商工会長だから、東温市にいて、東温市で働いて…と言われるイメージだったので驚きです(笑)  
(会長) 当然、東温市には頑張っている企業がいくつもあって、雇用は促進しています。けれど、考えを狭めてしまうと活躍の場が少なくなると、産業自体が衰退してしまう。最終的には視野の広い人材となって帰ってきて、育った地域に還元してくれればいいなって大人たちの希望はありますけどね。

## —都会ってつながりが少ない?—

(相原) 都会に住んでみたいなって気持ち少しありますけど、人と人とのかわりが少ないのかなと思うし、田舎の方が好きですね。  
(長山) 都会は怖いってイメージがあります。  
(会長) 東温市でも知らない人はいるけど、都会で一人で暮らすと、ふれあいそのものはないよね。  
(大羽) 僕がつながりがほしいなと思うのは、将来銀行員になりたいって、対応した人が全然知らない人だどこか、やりがいを感じられないかなって。でも生まれ育った地方だと、なんとなくイメージできて、人の役に立ってる。やりがいに結びつくと感じているからです。  
(会長) 極論言うとう人間たった一人では生きられないから、やっぱりつながりが必要。そのつながりって実は都会にもあって、私も若い時に県外に出て、全国に友人がいるけど、新しいサービスを生み出すとき、そんな人のつながりが絶対大事になってきますね。  
(長山) 県外は怖いなって気持ちもありましたけど、今の話を聞いて視野を広げてみてもいいかなって思いました。



## 技術と向き合う

古くから交通の要衝として栄えた伊予鉄道横河原駅前には、今でも昔ながらのお店が残っています。今回訪れたのは「しらかた時計店」さん。腕時計の時間がずれてしまうことを相談してみると、「それ、メンテナンスしてる?」と尋ねてくれました。  
「機械式の腕時計は、とても細かいパーツが精密に絡み合っていて動いて、そこにはすごい力がかかっています。部品の摩擦で朽ちたり、湿気による水垢ができて駆動が鈍るのが、時間がずれる原因ですね。メンテナンスしたら使えますよ。時計のパーツを見せてくれる顔には笑顔がこぼれます。すでに製造



されていない部品も大事にとっているのは、相談があったときにできるだけ対応したいからだろう。「せっかく来てくれたのに、できないって寂しいじゃないですか」県外で修行して、師匠であるお父様からお店を継いだ白濁さん。「失敗してもいいからとにかく自分でやってみるよに教わりましたね。壊してもいいからって。聞いたときだけ教えてくれました。自分で考えて習得した技術こそ、役に立つものと思えますね」その話は、時計の修理だけではなく、生き方にも多くの学びがありました。他にもパーツ同士の組み合わせの話をしてくれた白濁さん。どうしても朽ちてしまうパーツで作られた時計を、ずっと使い続けるために、どんな技術が隠されているのでしょうか?  
その話の続きは、是非お店で…。



精密なパーツを扱う職人。メンテナンスした後に綺麗になったパーツを見ると、時計の面白さを感じる。

地方創生総合サイト「とうおんNOTE」には市内のお店の記事がいっぱい!是非ご覧ください!  
とうおんNOTE 検索



「働く」のイメージについて

(相原) 目標がなくて、とりあえず就職して、とりあえず大学行って...というのが多いかなと思います。

(長山) 以前の職場体験で、コミュニケーションの大事さを感じたこともありました。

(会長) 正直言うと、今の段階でイメージを固めない方がいいんだろなって思います。就職して、イメージと違ったから退職して別の仕事を探すこともあるだろうけれど、好きなことだけ、しんどくないことだけって仕事は現実にはほんの一握り。

(大羽) 私はボランティア団体に所属していますが、しんどいことでも、やりがいを得られるから続けられるんだと思います。

(会長) いい意味で見返りを感じてることですね。労働の対価が、お金のほか、人の笑顔なのか。これから皆さんは、それぞれの進路で活躍するだろうけれど、一番大事にしてほしいのは「楽しみながら仕事をする」ということ。仕事自体を楽しんでほしい。人生の中で仕事の時間は多くを占めるのだから、仕事で困難や難題に直面したときに、いかにその状況を楽しめるか。それが仕事をしていく上でのコツだと思いますね。

(高校生) 自分の考えを深めることができて、将来のことをもっと考えようと思いました。ありがとうございました！



真剣な表情で会長と向き合った3人。皆さんの今後の活躍を期待しています！  
—特集終わり—

# 今年も観月祭の季節が やってきました

開催日 8月25日(土) 19時30分〜 荒天翌日  
場所 重信川河川敷西岸 横河原遊園地

東温市民花火は、その名のとおり、市民の皆さんの寄付金やボランティアに多大なご理解・ご協力をいただくことで成り立っています。

夏の終わりを告げる恒例の観月祭に、是非足をお運びください。



## 花火 約5,000発!



市民花火募金も よろしくお願いします



### 有料観覧席のご案内

<ペアシート・ファミリー枠敷>

- ペアシート(2名/自由席) 【前売り】1,500円(当日:2,000円)
- ファミリー枠敷席(4名/自由席) 【前売り】3,500円(当日:4,000円)
- ファミリー枠敷席(8名/自由席) 【前売り】5,000円(当日:6,000円)

### ※注意事項

- ・各タイプとも自由席です。お席の場所は当日の受付順で選べます。(受付開始:17時~)
- ・但し、3席以上の予約をされた人のお席は実行委員会の方で指定させていただきます。
- ・当日は有料観覧席入口に受付を設けていますので、入場券をご提示ください。

### 駐車場のご案内

- 会場外無料駐車場  
今年東温市中央公民館を開放いたします。会場周辺の駐車場につきましては観月祭ホームページをご確認ください。
- 会場内有料駐車場  
50台【前売りのみ】1,000円  
※有料観覧席の購入者に限定して販売します。  
駐車された後は18時30分~21時30分まで移動ができません。

### 運営ボランティアの募集

- 資格 年齢18歳以上の方(住所・性別不問) ※団体参加可
- 内容 観月祭の事前準備、当日の運営、翌日の清掃活動等
- 募集締切 8月10日(金)

〈問い合わせ先〉  
〒791-0211 東温市見奈良495番地3  
観月祭実行委員会事務局(東温市商工会館内)  
☎964-1254 E-mail:info@kangetsusai.com  
URL: http://www.kangetsusai.com



## 災害時手話ボランティア養成講座 受講生募集

地震等による大規模災害時に、聴覚障がい者に対して手話による情報支援を行うボランティアの養成講座の受講生を募集します。

### ▶期間(予定)

- 座学:10月16日~11月13日 毎週火曜 19時~21時(全5回)
- 実習:11月11日(日) 8時~12時
- ※東温市総合防災訓練の実習は必修となります。

### ▶場所(予定)

- 座学:東温市役所 会議室
- 実習:北吉井小学校 他

### ▶対象者

東温市内に在住または在勤・在学中で、講座終了後に東温市で災害時ボランティアとして活動ができる人で、次の要件のいずれかを満たす人

- ①手話サークルに所属している
- ②手話奉仕員養成研修修了者

### ▶定員

20人(多数の場合は抽選)

### ▶受講料 無料

### ▶申込方法

窓口または電話 ※FAX、メールでの申込みの場合は、①住所、②氏名、③電話番号、④東温市外にお住まいの方は勤務先(通学先)、⑤所属するサークル名または手話奉仕員養成研修を修了した自治体名と年度をご記入ください。

### ▶申込先

社会福祉課 ☎964-4406

## まちの「働く」を応援します

東温市の事業所の99%を占める中小零細企業は、市の経済を支え、まちづくりや災害時の助け合いなど市の発展に大きく寄与しています。東温市では、中小零細企業が頑張れる地域経済環境を整えるため、「東温市中小零細企業振興基本条例」を制定して、左記のような取組みを行っています。



### 中小零細企業振興円卓会議

中小零細企業における現状の課題に沿った施策を打ち出すため、事業者、経済団体、学識経験者、金融機関など多様な構成員による円卓会議を設置し、支援施策の検証・提案などを行っています。



### 各種補助事業

中小零細企業における新商品や新サービスの開発に係る経費、自社商品の首都圏等での販路拡大に係る経費、運転資金・設備資金の融資に係る利子等に対して補助を行っています。



### さくらの湯観光物産センター

地域の特産品や中小零細企業の商品などが情報発信できる場として、4月1日に東温市さくらの湯観光物産センターを整備しました。センターでは、東温市らしさをコンセプトに「SAKURA select(さくらセレクト)」として、ブランド化を進めています。

条例、その他支援制度について  
圃 産業創出課 ☎964-4414